

## 学会だより

2004(平成16)年4月～2005(平成17)年3月

### 〈人文学会研究会〉

#### 第1回人文学会研究会

7月22日(木) 第2会議室 3号館4階 教授会終了後

報告者 佐野 友泰 氏 (人文学部・講師)

テーマ 「スクールカウンセラーの活動とその影響に関する研究  
コラージュ作品の客観的解釈に関する研究」

報告者 井手 正吾 氏 (人文学部・助教授)

テーマ 「10のインクのシミ」と「550の文」

報告者 葛西 俊治 氏 (人文学部・教授)

テーマ 「身体心理学という世界へ」

#### 第2回人文学会研究会

2月18日(金) A館4階 共同研究室 教授会終了後

留研報告

報告者 川瀬 裕子 氏 (人文学部・教授)

テーマ 「現代アメリカ作家ラッセル・バンクスの作品研究  
—アメリカの夢、サクセスストーリーについて—」

### 著書・論文・翻訳など (五十音順)

- 伊藤 則博・(単著)「子どもの育ちを支援する—発達臨床的アプローチ in 北海道—」273頁,  
ことのは舎, 2005年3月, 2,500円  
(論文) 共著 (ファースト・オーサー) 児童養護施設に入所する「学習上・行動  
上に困難を抱える児童」の実態調査, 『北海道ノーマライゼーション研究』No.17,  
p.71～83, 2005年3月 (学術研究論文)  
(論文) 共著 (ファースト・オーサー) 学習障害児へのライフステージを見据え  
た支援のあり方に関する研究(3)—社会自立に向けた支援の実践から—, 『道教大  
附属教育実践指導センター紀要』第6号, p.65～73, 2005年3月 (学術研究論文)
- 臼杵 勲・(分担執筆)『中世総合資料学の可能性』新人物往来社, 2004年11月2日  
(論文)「香深井A遺跡出土陶質土器の再考」『海と考古学』六一書房, 2005年2  
月15日  
(共著)「長沼町16区D遺跡発掘調査報告」『札幌学院大学学芸員課程年報』第18  
号, 札幌学院大学学芸員課程, 2005年3月15日 (学術研究論文) (臼杵 勲・野  
村 崇・成田知美・佐橋赴未)

- (編著)『基盤研究(B)(2) 北海道における古代から近世の遺跡の暦年代 平成16年度成果報告書』札幌学院大学人文学部, 2005年3月31日
- (編著)『北東アジア中世遺跡の考古学的研究 平成15・16年度成果報告書 科学研究費補助金特定領域研究「中世考古学の総合的研究」空間動態研究部門計画研究C-02』札幌学院大学人文学部, 2005年3月31日
- 岡崎 清・(論文)「数の恐怖——ジャック・ロンドンの短編小説に関する一考察」『札幌学院大学人文学会紀要』第77号, 2005年3月(学術研究論文)
- 奥谷 浩一・(論文)「プレスナーの中心性と脱中心性の概念」,『哲学年報』第51号, 北海道哲学会, 2004年7月(学術研究論文)
- (論文)「野幌森林公園『危険木』伐採問題と台風18号」,『北海道の自然』第43号, 北海道自然保護協会, 2005年3月(学術研究論文)
- (論文)「若きプレスナーの思想形成過程(1)」,『札幌学院大学人文学会紀要』第77号, 2005年3月(学術研究論文)
- (翻訳)K. S. シュレイダー—フレチェット「環境倫理学と科学的方法」,『札幌学院大学人文学会紀要』第77号, 2005年3月
- (論説)「われわれはなぜ野生生物を救護するのか」,『アニマル・レスキュー』第1号, 第1回野生生物リハビリテーター技術講習会, 2004年4月
- (論説)「生物の大量絶滅の時代にわれわれは何をなすべきか」,「鳥獣保護ネットワークニュース」第2号, 環境省自然環境局西北北海道地区自然保護事務所苫小牧支所, 2004年5月
- (随筆)「生物多様性の危機の時代に思う」,『奥谷ゼミ論集』第4号, 2004年5月
- (論説)「オーストラリアでの野生動物の研修に参加して」,『NC』第123号, 北海道自然保護協会, 2004年10月
- (自著紹介)「奥谷浩一著『哲学的人間学の系譜—シェーラー, プレスナー, ゲーレンの人間論』」,『書林』第66号, 札幌学院大学図書館, 2004年11月
- (自著紹介)「札幌学院大学人文学部(奥谷浩一)編『北海道と環境保護』」,『書林』第66号, 札幌学院大学図書館, 2004年11月
- (報告)「コミュニティ・カレッジ講座の江別市民会館への同時中継, 55名を集める」,『ひろば』第839号, 札幌学院大学, 2004年12月14日
- (報告)「札幌学院大学『コミュニティ・カレッジ』のご案内」,『札幌学院大学後援会報』第29号, 2005年3月
- (論説)「サハリン石油プロジェクトに関連するふたつの会合にかんする報告」,『NC』第125号, 北海道自然保護協会, 2005年3月
- (論説)「『もうたくさん!!大規模林道』シンポジウム開催される」,『NC』第125

- 号, 北海道自然保護協会, 2005年3月  
 (論説)「野幌森林公園の『中央道路』に初めて車輛の通行規制なる」『NC』第125号, 北海道自然保護協会, 2005年3月  
 (随筆)「蓬莱島幻想—私と琉球列島」『沖縄と北海道—船津ゼミナール論集』, 札幌学院大学人文学部船津研究室, 2005年3月
- 葛西 俊治・(論文)研究ノート「The Arm-Standing Exercise for Psychosomatic Training」『札幌学院大学人文学部紀要』 No.77, 77-82, 2005年3月
- 木戸 功・(論文)「家族であることを支援する—「家族支援」の技法をめぐる」『社会政策研究5』, 東信堂, 2005年2月(学術研究論文)
- 工藤与志文・(論文)「大学生の心理学に関する「素朴概念」—本学人文学部生を対象にして—」『札幌学院大学人文学部紀要』第76号, 2004年12月(学術研究論文)(共著者:鈴木健太郎・小林好和)  
 (論文)「概念的知識の適用可能性と知識操作水準との関連について—平行四辺形求積公式の場合—」『教授学習心理学研究会研究報告』第4号, 2005年3月(学術研究論文)  
 (論文)「「概算的思考」のすすめ—正答主義の克服のために—」『SGU教師教育研究』第19号, 2005年3月
- 菅原 秀二・(分担執筆)「ヒルの宗教史と社会史」『イギリス革命論の軌跡』[岩井淳・大西晴樹編, 蒼天社出版, 2005年2月]第2章  
 (共訳)P・J・コーフィールド「クリストファ・ヒル 知の軌跡」(山本信太郎と共訳)『イギリス革命論の軌跡』[岩井淳・大西晴樹編, 蒼天社出版, 2005年2月]第5章
- 杉山 吉弘・(論文・単著)「フーコーにおけるテクノロジーと倫理——セクシュアリティの概念をめぐる」北海道大学哲学会発行『哲学』, 第40号, 2004年7月
- 滝沢 広忠・(論文)「聴覚障害児・者に施行される心理検査の関する調査研究」『心理臨床学研究』第22巻第3号, 308-313, 2004年9月  
 (論文)「北海道における新生児聴覚スクリーニング検査と母親支援」『札幌学院大学人文学部紀要』第77号, 25-36, 2005年3月
- 坪井 主税・(論文) *A WAR MUSEUM or A PEACE MUSEUM? — Some notes on the character of the International Museum of War and Peace in Luzern, Krieg und Frieden in der Forschung Internationales Historisches Symposium Akten, 2004* (ISBN3-033-00247-1)  
 (翻訳)「2003年6月20日付ユネスコ作成:イラクにおける国連の人道支援活動報告」『札幌学院大学人文学部紀要』第76号, 2004年12月

- 徳田 仁子・(論文)「スクールカウンセリングを通して生活環境を整えるー不登校生徒の「居場所」さがし」『臨床心理学』第4巻第2号, p.215-217, 2004年3月
- 富田 充保・(辞典)「生徒理解」「受容と要求」日本教育方法学会編『現代教育方法事典』図書文化, 2004年10月10日
- 中村 敦志・(論文)「Mark Strand 詩における自己の不在ー *Blizzard of One* ー」『札幌学院大学人文学会紀要』第77号, 37-49頁, 2005年
- 新田 雅子・文科省科学研究費補助金(基盤研究(B)(2))報告書(2000年度~2004年度)『人口の高齢化と地域社会ー日本とスウェーデンの比較研究』(研究代表者・木下康仁) 2005年3月
- 舩田 弘子・「説明的な文章の読解に及ぼす読者の『文脈』および『観点』の影響について」『札幌学院大学人文学会紀要』第76号, 2004年12月(学術研究論文)
- 森 直久・(論文)「被害者供述の信用性評価における対話体資料の重要性について」『法と心理』Vol.4, 81-91, 2005年1月(学術研究論文)  
 (論文)「供述の背後にある体験への接近ー談話から行為へー」『講座・社会言語科学』第5巻「社会・行動システム」ひつじ書房, pp.92-110, 2005年3月(学術研究論文)(片岡邦好・片桐恭弘(編))
- 安岡 譽・(分担執筆)「自傷する人たちー医療機関への紹介の見極め」(特集:「自傷」,『現代のエスプリ』第443号;177~187頁)至文堂, 2004年5月  
 (巻頭言)「精神分析ー治療機序とその効果」(日本精神分析学会第49回大会シンポジウム),『精神分析研究』第48巻第3号, 223頁, 2004年7月  
 (巻頭言)「心理療法の最終目標について」『札幌学院大学心理センター紀要』第4号, 2004年9月  
 (分担執筆)「恐怖症の精神分析モデル」(石郷岡編:『改訂版・精神疾患100の仮説』, 212~214頁)星和書店, 2004年10月  
 (共著)「小児期より強迫症状に悩み続けた青年期女性(強迫神経症)の心理療法過程」『精神療法』第30巻第4号;428~438頁, 2004年8月(学術研究論文)  
 (共著)「アイドル歌手の追っかけを生きがいとする境界例女性への精神療法的接近」『精神療法』第30巻第5号;549~558頁, 2004年10月(学術研究論文)  
 (共著)「性同一性をめぐる葛藤のある Bulimia Nervosa の1例」『精神療法』第30巻第6号, 684~693頁, 2004年12月(学術研究論文)

#### 研究発表・講演など(五十音順)

- 白杵 勲・(講演)「サハリナムールの古集団と北海道」, 第14回環オホーツク海文化のつどい, 北の文化シンポジウム実行委員会[紋別市立博物館・紋別市立図書館], 2004

年 8 月 28 日

(研究発表)「沿海地方の女真土城調査」, 第 6 回北アジア調査研究報告会〔東京大学〕, 2005 年 2 月 6 日

(研究発表) Regional groups of pottery industries in northeast Asia from the ancient times to early medieval times, 第 37 会国際アジア・北アフリカ会議 (ICANAS-37)〔モスクワ〕, 2004 年 8 月 19 日

(研究発表)「ロシア沿海地方の渤海墓」日本考古学協会第 70 回総会〔千葉大学〕, 2004 年 5 月 24 日

岡崎 清・(研究発表)「異界のカリフォルニア——世紀転換期のチャイナタウンとカリフォルニアの夢」日本アメリカ文学会第 14 回北海道支部大会〔札幌大学〕, 2004 年 12 月 18 日

奥谷 浩一・(講演)「野幌森林公園の自然と歴史をたずねて」, 札幌学院大学コミュニティ・カレッジ「札幌圏の自然に親しむ」第 4 回目〔札幌学院大学社会連携センター〕, 2004 年 6 月 4 日

(講演)「朝鮮通信使の足跡をたずねて (第 1 回)」, 「札幌韓国を知る会」主催〔札幌市民会館〕, 2004 年 6 月 12 日

(講演)「朝鮮通信使の足跡をたずねて (第 2 回)」, 「札幌韓国を知る会」主催〔札幌市民会館〕, 2004 年 7 月 24 日

(講演)「江戸時代の朝鮮通信使の旅 (第 1 回)」, 札幌学院大学コミュニティ・カレッジ主催〔札幌学院大学社会連携センター〕, 2004 年 11 月 16 日

(講演)「江戸時代の朝鮮通信使の旅 (第 2 回)」, 札幌学院大学コミュニティ・カレッジ主催〔札幌学院大学社会連携センター〕, 2004 年 11 月 30 日

(講演)「江戸時代の朝鮮通信使の旅 (第 3 回)」, 札幌学院大学コミュニティ・カレッジ主催〔札幌学院大学社会連携センター〕, 2004 年 12 月 7 日

(研究発表)「哲学的人間学の系譜」, 札幌唯物論研究会主催〔札幌学院大学社会連携センター〕, 2004 年 12 月 14 日

(講演)「野幌森林公園の自然と森林保護」, 北海道自然保護協会主催「自然保護学校」〔札幌学院大学社会連携センター〕, 2005 年 3 月 16 日

奥田 統己・(シンポジウムパネラー)「アイヌ文学から歴史をどう読み取るか」札幌大学ペリフェリア・文化学研究所シンポジウム: アイヌの歴史と物語世界〔伊達市民会館〕, 2004 年 9 月 19 日

葛西 俊治・(講演)「ストレスとこころの健康」, 北海道消防学校初任者教育, 2004 年 6 月 9 日  
(講演)「ボディワークの中で見えてきたこと」, 第 42 回全国大学保健管理協会北海道地方部会研究集会, 2004 年 9 月 9 日

(講演)「入門ダンスセラピー, ダンスセラピーとダンスセラピスト資格について」, 社会連携センター一般講座, 2004年11月8日

(講演)「入門ダンスセラピー, ダンスセラピーとからだ遊び」, 社会連携センター一般講座, 2004年11月15日

(講演)「優越, 献身, 共倒れ, 囚人のジレンマと対人社会動機検出法」, 企業と大学との就職懇談会〔東京〕, 2004年11月19日

(講演)「入門ダンスセラピー, ダンスセラピーとリラクゼーション」, 社会連携センター一般講座, 2004年11月22日

(講演)「入門ダンスセラピー, ダンスセラピーと深層心理」, 社会連携センター一般講座, 2004年11月29日

(講演)「ストレスとこころの健康」, 北海道消防学校初任者教育, 2004年12月7日

(講演)“Butoh Dance Method for Psychosomatic Exploration and Integration”  
Artistic NPO Ardedandando, Bilbao, Spain, 2005年1月7日

(研究発表)「言語化を前提としない舞踏ダンスメソッドの実際」, 日本ダンス・セラピー協会第十三回大会予稿集, p.8, 2004年9月4日

工藤与志文・(研究発表)「概念的知識の適用可能性を促進する知識操作活動の有効性について」, 教授学習過程研究会〔北海学園大学〕, 2004年6月26日

(研究発表)「教示情報からのルール抽出・操作および再ルール化の関連について」, 教授学習過程研究会〔北海学園大学〕, 2004年6月26日

(研究発表)「小学生の学力差拡大傾向抑制をめざした単元間の関連づけ授業の効果」, 日本教育心理学会第46回総会〔富山大学〕, 2004年10月9日

菅原 秀二・(研究発表)「イギリス革命期ロンドンにおける教区の役員について」長期の18世紀社会経済史研究会〔早稲田大学〕, 2005年3月27日

滝沢 広忠・(講演)「今日の臨床心理学—方法論をめぐって—」, コミュニティ・カレッジ〔札幌学院大学社会連携センター〕, 5月10日

(講演)「ソーシャルワーク概論」, 札幌市手話通訳者養成講座〔札幌市社会福祉総合センター〕, 7月2日

(講演)「ソーシャルワーク概論」, 2004年度手話通訳者養成講座〔かでの2・7〕, 7月10日

(講演)「ろうあ者のソーシャルワーク概論」, 第4回旭川市聴覚障害者協力員研修会〔旭川市ときわ市民ホール〕, 平成17年1月29日

(ワークショップ)「私が資源になるために—対人援助技術入門」, 平成16年度聴覚障害者生活支援業務従事者研修会〔かつしかシンフォニーヒルズ〕, 2月25日

坪井 主税・(講演)「イラク, 憲法, メディア」日本ジャーナリスト会議, 北海道支部〔北

海道クリスチャンセンター], 2004年6月20日, 他20件

(発表) MINOWA NOBORU and His Lawsuit against Prime Minister KOIZUMI'S sending the Japanese Self-Defence Forces to Iraq, International Conference on Middle East Policies, International Forum for Justice and Peace, International Court of Justice, The Hague, Netherland, 5+h & 6+h November, 2004

徳田 仁子・(研究報告)「学校臨床のヒント広報づくりの手引き」臨床心理学, 第5巻第3号, 平成17年5月

(研究報告)「学校の傷について」第8回学校臨床心理士全国研修会(平成15年8月)シンポジウム「個と集団のみたてとてだて」のシンポジストとして発表。

氏原寛・鶴養美昭・徳田仁子・杉村省吾 司会 野島一彦・伊藤美奈子

臨床心理士報・第15巻第1号, 通巻26号, 平成16年1月所収

事例発表のコメント

「起立性調節障害の女兒のプレイセラピーを担当された稲垣明子さんへ」

稲垣明子「起立性調節障害と診断された保健室登校の小6女兒とのプレイセラピー」に対するコメント, 相山臨床心理研究第5号, 2005年3月

新田 雅子・(学会報告)「高齢夫婦のセパレーションをとまなう入所プロセスに関する日本一スウェーデン比較分析」, 第2回福祉社会学会自由報告〔東京大学〕, 2004年6月26日

廣川 和子・(研究発表)「島小学校長斎藤喜博―「授業」を中核とする学校づくりの指導者―」, 第5回斎藤喜博研究会報告〔福島市〕, 2004年9月

(研究発表)「斎藤喜博と島小の教育実践の理論的整理(第6回斎藤喜博研究会報告)」〔東京・学士会館〕, 2005年1月

(講演)「教育の原理と方法―臨床実習指導を中心に―」, 平成16年度北海道地区保健師助産師看護師等実習指導者講習会, 厚生労働省北海道厚生局主催〔国立札幌病院〕, 2004年6月

(講演)「教育の原理と方法―臨床実習指導を中心に―」, 平成16年度看護職員院内研修会臨床指導者研修, 札幌医科大学付属病院看護部主催〔札幌医科大学付属病院〕, 2004年7月

(講演)「教育の原理と方法―臨床実習指導を中心に―」, 平成16年度北海道地区保健師助産師看護師等実習指導者講習会, 北海道保健福祉部主催〔道立衛生学院〕, 2004年8月

舛田 弘子・(研究発表)読者の『読解方略』と読解の『観点』との関連について, 日本教育心理学会第46回総会〔富山大学〕, 2004年10月9日

森 直久・(学会発表)「取り調べ可視化の力点―供述心理学の立場から―」, 法と心理学会

第5回大会〔日本大学〕，2004年10月

（学会発表）「法科大学院における心理学教育－その可能性と問題点－」，法と心理学会第5回大会〔日本大学〕，ワークショップ話題提供，2004年10月

安岡 譽・（講演）「職場のメンタルヘルスについて」，平成16年度新任主幹級研修（第2回）〔北海道自治政策研修センター〕，2004年6月4日

（講演）「児童・思春期の心身の悩み－最近注目されている病態について」，コミュニティ・カレッジ：「臨床心理学の現在」〔札幌学院大学社会連携センター〕，2004年6月7日

（特別講演）「心が健康であることの条件－現代社会と心の健康」，平成16年度福岡大学精神医学教室同門会講演会〔ホテルオークラ福岡〕，2004年6月12日

（講演）「心身が健康であることの条件」，第42回全国大学保健管理協会北海道地方部会研究集会〔札幌ガーデンパレス〕，2004年9月10日

（講演）北海道高齢者総合センター相談者学習会〔かでの2・7〕

第1回：「面接技術を高めるために. (1) 初回面接をスムーズに進めるためのコミュニケーション能力」，2004年9月24日

第2回：「面接技術を高めるために. (2) 自分を知り，相手を理解する」，2004年10月22日

（特別講義）平成16年度後期「コミュニティ・カレッジ」一般講座〔札幌学院大学社会連携センター〕

〈テーマ〉「精神分析からみた現代社会と現代人の心もよう－現代人の心の『光』と『影』－」

第1講：現代社会と心の変容－ストレス社会と心の機能－（2004年10月18日）

第2講：現代社会の精神病理－抑うつ，自己愛，攻撃性と『心の闇』－（2004年10月25日）

第3講：現代社会と心の健康－精神的に健康な人間であることの条件－（2004年11月1日）

（講演）「心が健康であることの条件」，特別公開講座（函館家庭生活カウンセラークラブ主催）〔函館国際ホテル〕，2004年11月6日

（講演）「心の健康について－現代ストレス社会と現代人の心もよう－」，滝川三師会学術教養講演会（滝川三師会主催）〔ホテルスエヒロ（滝川市）〕，2004年11月12日